

# 彩龍の川だより

国土交通省関東地方整備局  
江戸川河川事務所  
首都圏外郭放水路管理支所  
電話：048-746-7524  
2013年 2月13日 [第32号]

## 海外メディアも注目！ ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

～ハリケーン サンディの際には、日本の洪水対策として紹介～

近年、海外マスメディアの取材が多くなっています。昨年度は、BBCや中国中央TVなど19件の海外から取材撮影があり、今年度も1月末までに14件の取材撮影がありました。特に、アメリカでハリケーン サンディのニュースを世界的に取り上げた際には、日本の洪水対策としてアメリカのマスメディアだけでなく、イギリスの雑誌などで首都圏外郭放水路が紹介されました。

◆CNNワールドレポート(米国)において、日本での治水対策として首都圏外郭放水路が紹介されました

※平成24年11月1日(月)7時から(日本時間) ※うち放映時間は約2分間

### 埼玉の地下に巨大トンネル、洪水被害防止に威力を発揮

2012.11.01 Thu posted at 15:43 JST



## トンネルの点検はどうしている？ ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

高速道路などでトンネルやその設備に関する事故が発生しています。外郭放水路のトンネルは、地下約50メートルにあり、洪水が入るので、土砂がたまり、照明もなく真っ暗ですので、点検も簡単ではありません。江戸川河川事務所では、トンネル内の土砂の堆積状況や壁面などに異状がないか確認するために、年に2回以上、トンネル全区間(6.3km)を徒歩で目視により実施するほか、必要に応じて高所作業車を運び込んで「打音」による点検も実施します。1月24日の目視点検では、土砂の堆積はありましたが、大きな異状は発見されませんでした。



トンネル内の調査の様子

## 外郭放水路とは？ ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

首都圏外郭放水路は、春日部市など埼玉県東部の低平な地域を洪水から守るため、国道16号の地下約50mに建設された延長約6.3kmの放水路です。

平成18年に稼働開始(平成14年から一部区間稼働)して以降、毎年7回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。

テレビでもたびたび紹介されている施設ですが、施設への流入がない時には、地下の巨大施設の見学ができます。



